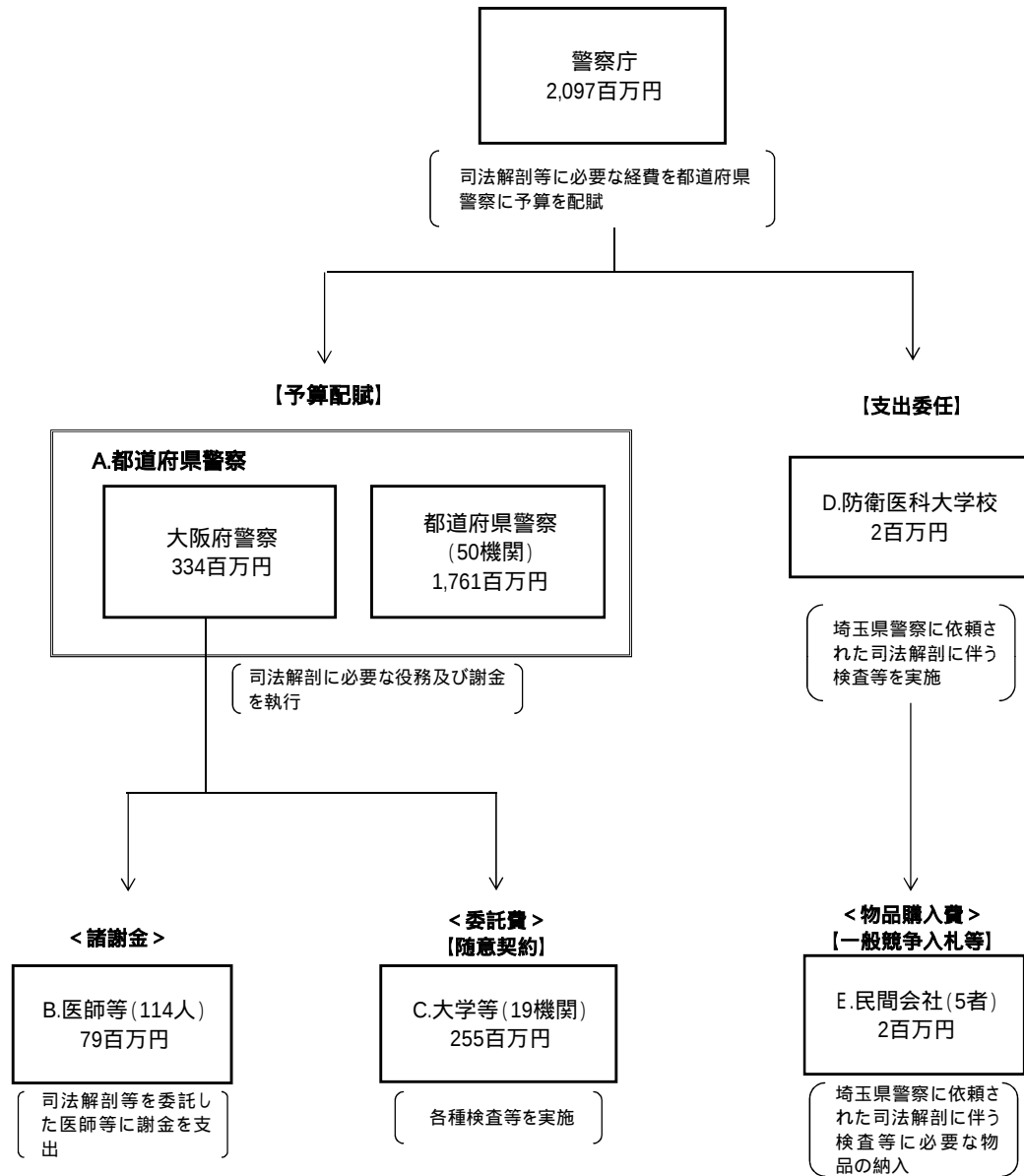


平成23年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	司法解剖等の実施	担当部局	刑事局	作成責任者								
事業開始・終了(予定)年度	-	担当課室	犯罪鑑識官	犯罪鑑識官 森本 和明								
会計区分	一般会計	施策名	複数施策(1～7)									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	警察法第37条第1項第4号 警察法施行令第2条第4号	関係する計画、通知等	-									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成22年中に警察が取り扱った死体は約17万1,000体であり、今後も高い水準で推移することが見込まれる。こうした中、人を死に至らしめた殺人等の重要犯罪の検挙を促進するため、死亡が犯罪によることが明らかな死体及びその疑いがある死体はもとより、犯罪性が不明な死体についても、医師の立会いによる検視・見分の実施、CTによる死後画像検査、簡易薬物検査、司法解剖等により死因を確実に究明するとともに、歯牙鑑定等により身元確認を行うなどして、犯罪死の見逃し事案の防止を徹底する。											
事業概要 (5行程度以内。別添可)	警察が取り扱う死体について、確実に死因を究明するとともに身元を確認して犯罪死の見逃し事案の防止を徹底する上で必要となる、医師の立会いによる検視・死体見分の実施、歯牙鑑定、CTによる死後画像検査、簡易薬物検査、司法解剖等に要する経費を確保する。											
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他											
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求					
	予算 の 状 況	当初予算	1,409	1,719	2,184	1,377	1,515					
		補正予算	0	0	0	0						
		繰越し等	0	0	0	0						
		計	1,409	1,719	2,184	1,377	1,515					
	執行額		1,409	1,719	2,097							
	執行率(%)		100%	100%	96%							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年	21年	22年	目標値 (年)				
	(成果目標) 重要犯罪の検挙の促進			成果実績	件	9,925	9,776	9,471	-			
	(参考指標) 重要犯罪の検挙件数			達成度	%	-	-	-				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年	21年	22年	23年活動見込				
	司法解剖の実施数			活動実績 (当初見込み)	件	6,285	6,569	8,014 (-)	- (-)			
単位当たりコスト	2,097,383千円/年			算出根拠	年間執行額							
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由								
	諸謝金	462	534	解剖体数の実績を予算に反映させたことにより予算額が増となったもの。								
	物品購入費	28	51									
	委託費	887	930									
	計	1,377	1,515									

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 都道府県警察に予算配賦している経費については、都道府県警察から執行状況の報告を受けているので、支出先については把握している。 また、防衛医科大学校に支出委任している経費については、防衛医科大学校から執行状況の報告を受けているので、支出先については把握している。 2 見直しの余地 犯罪死体及びその疑いがある死体の死因究明については、引き続き実施する必要がある。 本経費は、対象事件の発生の多寡等によって所要額が左右されるものであるが、犯罪情勢を勘案し、適正な予算積算に努めているところである。		
	予算監視・効率化チームの所見		
現状通り	1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。 2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 おおむね十分と認められる。 3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。		
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)	
特になし			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
特になし			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者につい て記載する。費目と使途の双方 で実情が分かるように記載）	A.大阪府警察			E.(株)松見科学計測		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	予算配賦	司法解剖に要する経費	334	物品購入	注射針外の購入	1
	計		334	計		1
	B.医師等			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	司法解剖に伴う各種謝金	79			
	計		79	計		
	C.公立大学法人大阪市立大学			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託費	司法解剖に伴う検査費用	108			
	計		108	計		
	D.防衛大学校			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	支出委任	司法解剖に伴う検査費用	2			
	計		2	計		

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪府警察	予算配賦	334		
2	神奈川県警察	予算配賦	122		
3	茨城県警察	予算配賦	112		
4	兵庫県警察	予算配賦	109		
5	千葉県警察	予算配賦	101		
6	福岡県警察	予算配賦	93		
7	栃木県警察	予算配賦	87		
8	京都府警察	予算配賦	85		
9	北海道警察	予算配賦	79		
10	富山県警察	予算配賦	67		

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	医師等	司法解剖に伴う各種謝金	79		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公立大学法人大阪市立大学	司法解剖に伴う各種検査委託等	108	随意契約	
2	学校法人近畿大学	司法解剖に伴う各種検査委託等	64	随意契約	
3	国立大学法人大阪大学	司法解剖に伴う各種検査委託等	32	随意契約	
4	学校法人関西医科大学	司法解剖に伴う各種検査委託等	25	随意契約	
5	学校法人大阪医科大学	司法解剖に伴う各種検査委託等	18	随意契約	
6	病院A	画像検査委託	4	随意契約	
7					
8					
9					
10					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	防衛医科大学校	司法解剖に伴う各種検査委託等	2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)松見科学計測	注射針外の購入	1	1	
2	(株)日英東海	ヘマトキシリン水和物外の購入	1	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					